

ジグルコシルジアシルグリセロールシンターゼ(1,6-リンキング)

Cat. No. EXWM-2551

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 この酵素は、いくつかの細菌種に見られます。バチルス・サブチリスからの酵素はグルコース

に特異的です。マイコプラズマ・ジェニタリウムからの酵素は、同□の効率でガラクト―スを取り込むことができますが、主に生体内で1,2-ジアシル-ジグルコピラノシル-sn-グリセロ―ルを形成します。スタフィロコッカス・アウレウスからの酵素もグルコシル-グリセロ-3-リン酸-

(1'-sn-グリセロール)を形成することができます。

別名 モノグルコシルジアシルグリセロール (1→6) グルコシルトランスフェラーゼ; MGlcDAG

(1→6) グルコシルトランスフェラーゼ; DGlcDAG シンターゼ (あいまい); UGT106B1; ypfP

(遺伝子名)

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.4.1.315

反[] (1) UDP-α-D-グルコース + 1,2-ジアシル-3-O-(β-D-グルコピラノシル)-sn-グリセロール =

1,2-ジアシル-3-O-[β-D-グルコピラノシル-(1→6)-O-β-D-グルコピラノシル]-sn-グリセロール + UDP; (2) UDP- α -D-グルコース + 1,2-ジアシル-3-O-[β-D-グルコピラノシル-(1→6)-O-β-D-グルコピラノシル]-sn-グリセロール = 1,2-ジアシル-3-O-[β-D-グルコピラノシル-(1→6)-

β-D-グルコピラノシル-(1→6)-O-β-D-グルコピラノシル]-sn-グリセロール + UDP

備考 $\hspace{1cm} \texttt{COP1} = \texttt{COP1} =$

ム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は **+4** ℃ で保管してください。長期間保管する場合は **-20** ℃~-**80** ℃ で保管してくだ

5110